

鎌田 孝(准教授)

Yarita Takashi

食品安全分析学研究室

Lab. of Food Safety Analysis

連絡先

農学部研究棟 412号室



研究内容キーワード: 食品分析、食品残留物質、分析精度管理、クロマトグラフィー

研究の概要

食品中の残留物質などの分析では、円滑な流通を確保しながら正しい分析値を得ることが必要です。そこで、“より迅速”、“より正確”、“より安全”な分析方法を開発し、食の安全・安心の向上に貢献します。

①食品分析の迅速化

簡易な試料抽出法やクリーンアップ法を開発し、煩雑で長時間をする食品分析を迅速化しています。

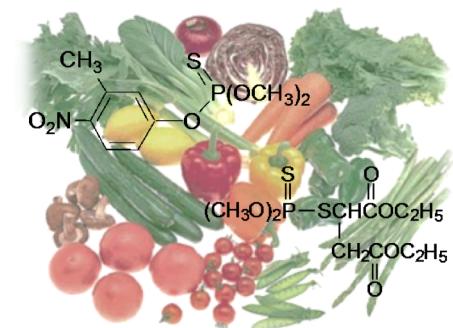
②食品分析の正確化

いつでもだれでも正しい分析値が得られるように、食品分析の分析精度の向上に取り組んでいます。得られる分析値の正確さの評価にも取り組んでいます。

③食品分析のグリーン化

有機溶媒の替わりに高温高圧水を活用して、環境や分析者に優しく安価な食品分析法の開発に取り組んでいます。

主な所属学会: 日本分析化学会、日本食品衛生学会



新しい食品分析法の開発に取り組んでいます



高温高圧水を利用した
高速液体クロマトグラフ